

第9回 人と環境にやさしい交通をめざす全国大会 in 前橋

- 開催テーマ

健康で安全安心な群馬のまちづくりへ！

- 開催趣旨

地方都市では、人口減少への対応、自動車中心社会の進行、悲惨な交通事故の発生、子どもの安全確保、環境負荷の増大などの問題に直面しています。群馬は全国でも自動車利用率の高い地域ですが、将来にわたり持続可能な社会を築いていくためには、多様な交通手段を選択できるまちづくりが必要です。少子高齢化社会においては、だれもが安全安心に移動できるよう、自転車や徒歩で移動できるまちづくり、地域で支える公共交通によるまちづくり、新しい技術を活かしたまちづくりが欠かせません。

これらの状況を踏まえ、この度、人にも環境にもやさしい交通に関心ある人々が群馬県前橋市に集まり、「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」を開催することになりました。この大会は、市民、研究者、企業・行政関係者等の幅広い分野の人々が全国から集まり、“交通まちづくり”に関する意見・情報交換、交流を図るもので、2005年の第1回宇都宮大会を皮切りに、これまでに全国各地で8回開催されてきました。

- 開催日

2019年3月9日(土) 研究発表大会、市民フォーラム等
10日(日) エクスカーション

- 会場

前橋テルサ (前橋市千代田町 2-5-1) 研究発表大会、交流会
群馬会館 (前橋市大手町 1-1-1) 企画展、ランチオン・セミナー、市民フォーラム

- プログラム

3月9日(土)

- 10:00-12:30 研究発表大会
＜交通まちづくりに関する調査研究、活動報告などをテーマ別に発表＞
- 12:00-16:00 企画展
＜群馬の交通、まちづくりに関するポスターを展示＞
(13:00-13:45 企画展の中で、ランチオン・セミナーとして意見交換を実施)
- 14:00-17:45 市民フォーラム
- ①基調講演 久野譜也氏(筑波大学大学院人間総合科学研究科教授)
「このまちに住むと自然と健康寿命が延伸する健幸都市とは」
 - ②地域からの報告 <各地で活動する団体からの報告>
 - ③パネルディスカッション
- 18:30-20:00 交流会

3月10日(日)

エクスカーション「上毛電気鉄道サイクルトレインで桐生へ」(調整中)
＜自動運転バス、上毛電鉄サイクルトレイン、Ecom8などの試乗＞

- 参加費

無料 (大会プログラム、研究発表論集などの有償頒布あり)

- 主催

「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会 in 前橋」実行委員会
(委員長 湯沢昭前橋工科大学名誉教授)

- 後援(予定)

国土交通省、群馬県、前橋市、前橋商工会議所、(公財)前橋観光コンベンション協会 等